資料３

令和４年度評価調査者継続及び更新時研修の実施結果について

１　研修目的

長野県福祉サービス第三者評価調査者（以下「評価調査者」という。）に対して、福祉サービス第三者評価業務を継続的に実施するために必要となる知識等を付与し、資質の向上を図る。

また、本年度に更新となる評価機関に所属する評価調査者に対して、評価制度の再確認を図る。

２　開催日程等

日　程	時　間	開催方法
令和４年９月 20 日（火）	午後１時00分から 午後５時00分まで	オンライン研修

３　講　師

新津 ふみ子 氏（一般社団法人 全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 会長）
河原 正明　 氏（　　〃　　理事）

４　事例発表者

特定非営利法人ワーカーズコープ　上田事業所　　所長　林　織江 氏
社会福祉法人千曲市社会福祉協議会　児童館・児童センター統括　武井 茂登 氏

５　研修内容

(1) 行政説明　「受審状況、評価基準・評価手法について」
(2) 講　　義　「福祉サービス第三者評価制度の現状と課題」
「長野県における放課後児童クラブの運営状況」
「放課後児童クラブの評価基準解説と質疑応答」
「第三者評価の取組みの充実に向けて」

６　受講対象者

長野県福祉サービス第三者評価調査者名簿に登載されている者

７　研修受講費用

１人あたり 1,740 円

８　受講状況

(1) 受講者　45 名（オンライン受講 39 名、後日動画受講６名）
(2) 更新等辞退予定者　10 名
(3) その他　動画受講者については、レポートの提出をもって受講者とみなす。

９　主な感想

・時間の有効活用となり、対面よりオンラインの方が良い。　・対面も必要。
・第三者評価制度に関する国の動向がとても参考になった。
・放課後児童クラブの評価をスタートするにあたり、適時適切な内容だった。
・実際に放課後児童クラブを運営する事業所からの事例発表は大変参考になった